

甲斐市立敷島中学校 自己評価書（令和7年度）

令和8年1月20日(火) 作成

校長 戸田徳和

記述者 教頭 西山 正志

学校教育目標

「一人一人の個性を伸ばし、自ら学ぶ生徒の育成を図る」

- 自ら学ぶ生徒（知）
- 心豊かな生徒（情）
- よく働く生徒（意）
- 体を鍛える生徒（体）

学校経営目標 【生徒一人一人を大切に作る学校づくり】

- (1) 生徒が主体となる授業づくりの実現と確かな学力の育成
- (2) 豊かな心と望ましい人間関係の育成
- (3) 愛情と信頼、生徒理解に基づく生徒指導
- (4) 安全で安心の学校づくり
- (5) 開かれ、信頼され、地域に誇れる学校づくり
- (6) 効率的かつ効果的な働き方の追求・業務改善の更新
- (7) 持続可能な社会の担い手としての資質を育む SDGs の実践
- (8) 健やかな体の育成

I 全体評価

★教職員★

令和7年度の自己評価では、【学校教育目標・学校経営】【学校運営】【学習指導】【生徒指導】【学校の特色】【創甲斐教育について】の項目にわたり、合計15項目（昨年度は11項目）で肯定的回答が100%であった。特に【学校教育目標・学校経営】では5項目中4つの項目で、【生徒指導】については6項目中5つの項目で100%となっている。オリジナル項目以外の全30項目中12項目が昨年度より肯定的回答が増加（8項目は昨年度も100%である）しており、今年度の敷島中学校は、学校教育目標に基づき、充実した教育活動が行われたといえる。しかし、肯定的回答が80%を下回る項目も3項目あり、また、【地域との連携について】では、昨年度と比べ肯定的回答が5ポイント以上減少している項目が3つあるので、現状の課題といえる。

★生徒★

昨年度との比較ができる20項目中（全体では27項目）、18項目で昨年度より肯定的回答が増加している。特に「委員会活動」や「部活動」の項目で5ポイント以上の増加があり、生徒たちが、意欲的に学校生活を送っている様子が伺える。また、「いろいろなことを相談できる友達はいませんか」の項目では5ポイント以上の増加がみられ、敷島中学校で実践している「フリートーク」により、信頼関係が深まり、友人関係が円滑になっていると考えられる。一方、「外国語の理解」の項目では5ポイント以上の減少がみられた。国際社会を生き抜くために必要となる外国語を、学校全体としてレベルアップしていきたい。

★保護者★

昨年度との比較ができる17項目中（全体では27項目）、12項目で昨年度より肯定的回答が増加している。特に「学校から教育活動を知ることができる」「学校は保護者地域に耳を傾けている」の項目で5ポイント以上の増加がみられた。敷島中学校が保護者・地域に開かれた教育活動をしていることに理解を得られている。一方で「PTA活動への参加」「家庭学習」の項目では肯定的回答が減少している。また、「お子さんは将来の夢や希望を持っ

ていますか」の項目では5ポイント以上の減少であった。進路学習やキャリア教育などを積極的に実施しながら、夢や希望が持てる生徒の育成に努めたい。好意的な評価が多いことに感謝しながら、課題となる質問については全教職員で今後取り組んでいきたい。

2 項目ごとの評価結果（達成状況・改善策） []内の数値は昨年度からの変化

◎5ポイント以上増加 ○増加 △減少 ▲5ポイント以上減少

I 学校教育目標に関して・学校経営について	
達成状況	<p>★教職員★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全5項目中4項目で100%となった。 ○学校経営方針や学校教育目標に基づいた教育活動を行っている。 【100→100】 ○教育活動計画が、教育目標や重点目標を踏まえている。 【100→100】 ◎教育活動計画に基づき実態に即した教育実践を行っている。 【95.0→100 (+5.0)】 ◎PDCAサイクルを生かした、教育活動を行っている。 【90.0→100 (+10.0)】 ・職場の福利厚生や健康管理について配慮がなされている。 【オリジナル 83.0】
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、学校経営方針や学校教育目標の共有をすすめ、教育活動計画に基づき教育実践を展開する。 ・引き続き行事ごとに振り返りをし、PDCAサイクルを確立する。また、行事の目的を明確にして行事の精選、効率化、スリム化を図る。 ・福利厚生や健康管理をさらに強化するため、教職員の相互理解を深め、安心して働けるような職場環境を整える。また、自身の働き方を見直せるようにワークショップを開催し、業務改善に向けた意識を高める。
II 学校運営について	
達成状況	<p>★教職員★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全8項目の内、7項目が肯定的回答率90%以上となった。また、3項目で100%となっている。 ◎危機管理マニュアル（防犯・防災・事件・事故等）の理解 【92.5→97.6 (+5.1)】 ○個人情報保護・情報セキュリティの管理 【100→100】 ○教職員と連携し協働体制での教育活動 【97.5→100 (+2.5)】 ○職務上の報告、連絡、相談、確認 【100→100】 △校内研究（研修）への関わり 【92.5→90.2 (-2.3)】 △校務支援システムの活用 【95.0→90.2 (-4.8)】

	<p>○業務の効率化、働き方改革の意識</p> <p style="text-align: right;">【90.0→92.7 (+2.7)】</p> <p>・適材適所の校務分掌</p> <p style="text-align: right;">【オリジナル 65.0】</p>
改善策	<p>・校内研究については、学習指導上の重要課題であるため、研究の目的を全教職員で共有し、成果を継続的に引き継いでいく。また、日常授業につながる実践の蓄積を行い、勉強会やワークショップなどを通して参画意識を高めていく。</p> <p>・校務支援システムの活用については、導入の意義、使用方法などを再認識させ、業務改善につながることを、研修などを通して周知を図る。</p> <p>・危機管理に関しては、引き続き危機管理マニュアルの周知徹底を図る。特にSNSツールに関して意識を高く持ち、不注意、不正利用などが起きないように適切利用に努める。</p>

Ⅲ 学習指導について	
達成状況	<p>★教職員★</p> <p>・全7項目中、すべての項目で肯定的回答が85%を上回っているが、昨年度と比べ肯定的回答が5ポイント以上減少している項目も2つある。</p> <p>△児童生徒の学びの意欲を喚起する授業</p> <p style="text-align: right;">【96.8→92.7 (-4.1)】</p> <p>▲個に配慮した基礎、基本の定着を図る授業</p> <p style="text-align: right;">【100→92.7 (-7.3)】</p> <p>△指導と評価の一体化に努めた授業</p> <p style="text-align: right;">【96.9→92.1 (-4.8)】</p> <p>◎ICTを効果的に活用した授業</p> <p style="text-align: right;">【71.9→87.8 (+15.9)】</p> <p>▲協働的な学びを取り入れた授業</p> <p style="text-align: right;">【100→87.8 (-12.2)】</p> <p>◎宿題や家庭学習に対する指導</p> <p style="text-align: right;">【84.4→92.7 (+8.3)】</p> <p>・計画的な道德の授業、心に響く道德教育</p> <p style="text-align: right;">【オリジナル 100】</p> <p>★生徒★</p> <p>・授業が楽しいで90%を超えている。外国語の授業内容は7ポイント下がっている。</p> <p>○学校の授業は楽しいですか。</p> <p style="text-align: right;">【85.4→90.1 (+4.7)】</p> <p>○先生はよく勉強を教えてくださいませんか。</p> <p style="text-align: right;">【99.2→99.4 (+0.2)】</p> <p>△国語の授業の内容はわかりますか。</p> <p style="text-align: right;">【94.7→94.1 (-0.6)】</p> <p>○数学の授業の内容はわかりますか。</p> <p style="text-align: right;">【80.5→84.1 (+3.6)】</p> <p>▲外国語の授業の内容はわかりますか。</p> <p style="text-align: right;">【78.2→71.2 (-7.0)】</p>

	<p>○人前でしっかりと自分の意見を言うことができますか。 【65.2→66.7 (+1.5)】</p> <p>◎字を丁寧に書くようにしていますか。 【72.3→78.3 (+6.0)】</p> <p>・平日における学校以外での学年の目標時間の勉強をしていますか。 (1年70分・2年80分・3年90分) いつも・だいたい 58.4 あまり 29.2 していない 12.4</p> <p>・平日、家や図書館で1日あたりどのくらい読書をしていますか。 2以上 8.9 2以下 12.4 1以下 20.3 30分以下 26.8 しない 31.6</p> <p>・学習中PC・タブレット等のICT機器を使うのは勉強に役立つと思いますか。 【オリジナル 97.0】</p> <p>・家で、自分で計画を立てて勉強していますか。 【オリジナル 67.1】</p> <p>★保護者★</p> <p>・学校は熱心に授業に取り組んでいるで90%を超えているが、学力向上は57.5% になっている。</p> <p>◎学校は、熱心に授業に取り組んでいると思う。 【81.6→90.6 (+9.0)】</p> <p>○授業の内容がわかっていると思う。 【61.8→61.9 (+0.1)】</p> <p>△宿題(課題)を忘れずにしていますか。 【80.8→80.0 (-0.8)】</p> <p>△家庭で自主学習をしていますか。 【53.5→52.9 (-0.6)】</p> <p>・一日平均どのくらいの時間読書をしていますか。 2以上 1.8 2以下 3.2 1以下 12.4 30分以下 31.3 しない 44.1 わからない 7.1</p> <p>・学校は一人ひとりの学力向上に力を入れていると思いますか。 【オリジナル 57.5】</p> <p>・学校は、ICT機器を利用した授業に取り組んでいると思いますか。 【オリジナル 62.8】</p>
改善策	<p>・新学習指導要領でも重要視されている「個別最適な学び」と「協働的な学び」について、教職員の肯定的回答が減少している。生徒アンケートではICT機器を使うことが勉強に役立つと回答する割合が非常に高いので、引き続きICT機器を効果的に活用し、個に応じた授業展開をしていく。</p> <p>・生徒アンケートでは、授業が楽しいとの回答が90%を超えていて、保護者も熱心に授業に取り組んでいるとの回答が90%を超えている。生徒、保護者の信頼を得ている状況を変えないためにも、教科ごとの教職員の専門性を高め、研修を継続していく。</p> <p>・外国語教育については、国際社会を生きる生徒にとって必要不可欠なものとなるので、4つの観点(聞くこと・読むこと・話すこと・書くこと)から、基礎基本の定着を図っていく。</p> <p>・生徒の興味を引く教材やグループ学習、アクティブラーニングを活用し、学びあい に焦点を当て、協働的な学習を進め、授業をより魅力的なものにしていく。</p>

<p>・家庭学習については、教職員では指導ができている回答が増加したが、生徒保護者はまだまだ家庭学習が足りないと感じている。宿題の質と量を見直し、生徒一人ひとりの学習進度に応じた課題を設定し、ICT機器等を利用し、学校と家庭の学習が有機的に結びつくようにしていく。</p>
--

IV 生徒指導について	
達成状況	<p>★教職員★</p> <p>・6項目のうち5項目で100%であった。残り1つの項目も95%を超えている。</p>
	<p>○民主的で規律ある学級・学年・学校集団づくり</p> <p style="text-align: right;">【100→100】</p>
	<p>○児童生徒理解のためにコミュニケーションを図る</p> <p style="text-align: right;">【100→100】</p>
	<p>○児童生徒の規範意識をはぐくむ指導</p> <p style="text-align: right;">【100→100】</p>
	<p>○キャリア教育（キャリアパスポートの活用・進路指導など）</p> <p style="text-align: right;">【87.5→95.2（+7.7）】</p>
	<p>○いじめ、不登校等の早期発見・早期対応</p> <p style="text-align: right;">【100→100】</p>
	<p>・個性を大切にし、愛情と信頼に基づく生徒指導</p> <p style="text-align: right;">【オリジナル 100】</p>
	<p>★生徒★</p> <p>・すべての項目で昨年度より増加しているが、肯定的回答が70%を下回っている項目（将来の夢や希望を持っている）もある。</p>
	<p>○学校は楽しいですか。</p> <p style="text-align: right;">【91.5→95.2（+3.7）】</p>
	<p>◎いろいろなことを相談できる友達はいますか。</p> <p style="text-align: right;">【86.2→92.7（+6.5）】</p>
	<p>○人が困っているときは、進んで助けていますか。</p> <p style="text-align: right;">【91.2→94.3（+3.1）】</p>
	<p>○困ったことがあったら、相談できる先生がいますか。</p> <p style="text-align: right;">【69.3→71.4（+2.1）】</p>
	<p>○学校のきまりや約束を守っていますか。</p> <p style="text-align: right;">【97.9→98.4（+0.5）】</p>
	<p>◎委員会活動にしっかり取り組んでいますか。</p> <p style="text-align: right;">【93.7→99.0（+5.3）】</p>
	<p>○清掃活動をしっかりしていますか。</p> <p style="text-align: right;">【96.8→100（+3.2）】</p>
	<p>◎部活動へ積極的に参加していますか。</p> <p style="text-align: right;">【59.6→70.3（+10.7）】</p>
	<p>・スマホ、タブレット、ゲーム機等を学習以外で1日あたりどのくらい使いますか</p> <p>4以上 21.7 4以下 13.2 3以下 29.0 2以下 26.2 1以下 8.1</p> <p>持っていない 1.8</p>

- 家の人と学校での様子を話していますか。
【79.3→81.8 (+2.5)】
- 朝ご飯を食べて登校していますか。
【90.8→95.2 (+4.4)】
- ・平日、何時に寝ますか。
20時前 1.4 21時前 4.5 22時前 20.7 23時前 39.1
0時前 23.3 1時前 7.5 1時過ぎ 3.6
- だれとでも挨拶をしていますか。
【90.2→92.3 (+2.1)】
- 将来の夢や希望を持っていますか。
【64.6→64.9 (+0.5)】
- ・先生はあなたの良いところを認めてくれますか。
【オリジナル 94.9】
- ★保護者★
- △学校は楽しいところだと思いますか。
【84.9→84.4 (-0.5)】
- 仲の良い友達を知っていますか。
【91.8→94.9 (+3.1)】
- ・困ったときに相談できる友達がありますか。
いる 74.5 あまりいない 8.0 いない 1.6 わからない 15.9
- 学校は子供たちの間違った行動などに対して、指導していると思う。
【81.0→85.7 (+4.7)】
- ・相談できる先生がいますか。
いる 75.2 あまりいない 9.7 いない 4.1 わからない 11.0
- ・家でスマホ・タブレット・ゲーム機・パソコンを一日あたりどのくらい使いますか。
4以上 16.1 4以下 10.3 3以下 24.4 2以下 33.3 1以下 14.5
わからない 1.4
- 家族で互いに挨拶をするようにしていますか。
【96.3→97.4 (+1.1)】
- 朝ご飯を食べて登校していますか。
【93.0→93.1 (+0.1)】
- ・平日の平均睡眠時間はどのくらいですか。
10以上 0.7 9時間 7.6 8時間 39.8 7時間 41.1 6時間 9.7
5時間 0 5以下 0.2 わからない 0.9
- 進んであいさつをするように言っていますか。
【86.8→89.6 (+2.8)】
- 学校は、学校以外でも挨拶をするように指導していると思いますか。
【71.0→72.6 (+1.6)】
- ▲将来の夢や希望を持っていますか。
【60.7→55.4 (-5.3)】
- ・学校は生徒一人ひとりの個性を大切に、愛情と信頼に基づく生徒指導を行っている
と思いますか。
【オリジナル 74.4】

	<p>・学校での出来事をよく話しますか。</p> <p style="text-align: right;">【オリジナル 72.2】</p> <p>・SNS利用によるネットトラブルに巻き込まれたことがありますか。(ない・ほとんどないの数値)</p> <p style="text-align: right;">【オリジナル 89.9】</p>
改善策	<p>・生徒指導に関しては、教職員、生徒、保護者とも、ほとんどの項目で昨年度より肯定的回答が増加している。学校に来るのが楽しいと回答している生徒が95%を超えていて、相談できる友達がいると回答している生徒が90%を超えているが、甲斐市で実施しているQ U調査などを通して更に詳しく生徒一人ひとりの状況を確認し、教職員の生徒指導の深化を図っていく。</p> <p>・生徒、保護者とも、将来の夢や希望を持っていると回答している割合が60%程度となっている。将来の夢や希望を持つためのキャリア教育の質を向上させるため、職場体験の充実、キャリアカウンセリングの実施、キャリアパスポートの活用を進めていく。</p> <p>・昨年度から取り組んでいる「フリートーク」の取り組みを継続し、生徒間でのコミュニケーション能力を高め、孤立感・孤独感の減少、感情の安定を進めていく。また、互いに意見を出すことで、協力して問題に取り組む能力を向上させ、困難に立ち向かっていける生徒を育成する。</p> <p>・学校の決まりを守っている、委員会活動に積極的に取り組んでいる、清掃活動をしっかりしている等、生徒は日常生活において高い意識を持っている。このことが継続していけるよう、教職員が模範となり、子弟同行の精神をもって生徒に接していく。</p> <p>・ネットによるトラブルが増加している中、SNS等の適正な利用について、防犯講話やネット集会を開くなどの取り組みを進めている。しかし、スマートフォンなどを1日4時間以上利用する生徒が20%程度いるなどの課題があり、今一度ネット機器の利用方法について長所短所を踏まえ学ばせていく。また、引き続き未然防止と早期発見の対応をしていく。</p>

V 地域との連携について	
達成状況	<p>★教職員★</p> <p>・全6項目中3項目が肯定的回答90%以上となっているが、昨年度より5ポイント以上減少した項目が3つある。</p> <p>○人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導</p> <p style="text-align: right;">【76.3→78.1 (+1.8)】</p> <p>▲保護者や地域の願いに応えるため、学校に対する要望等を聞くなどの機会を設ける</p> <p style="text-align: right;">【92.5→85.4 (-7.1)】</p> <p>▲たよりやホームページを通して保護者に広報</p> <p style="text-align: right;">【97.5→90.3 (-7.2)】</p> <p>○PTA活動に積極的に参加</p> <p style="text-align: right;">【95.0→95.1 (+0.1)】</p> <p>▲地域・保護者と連携し、児童生徒の安全確保</p> <p style="text-align: right;">【100→92.7 (-7.3)】</p> <p>・地域の声を学校教育に生かす</p> <p style="text-align: right;">【オリジナル 78.1】</p>

	<p>★生徒★</p> <p>◎今住んでいる地域の行事に参加していますか。 【42.9→49.7 (+6.8)】</p> <p>★保護者★</p> <p>◎学校・学年・学級だより、ホームページから教育活動の様子を知ることができる。 【88.1→93.4 (+5.3)】</p> <p>◎学校は、保護者・地域住民からの声に耳を傾けていると思う。 【75.8→81.3 (+5.5)】</p> <p>○授業参観や学校開放日などは、子どもの様子を知るよい機会になっている。 【93.3→94.7 (+1.4)】</p> <p>△PTA活動に参加していますか。 【67.8→63.9 (-3.9)】</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加していますか。 【30.6→31.0 (+0.4)】</p>
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員自己評価では、学校開放や情報発信について昨年度に比べ肯定的回答が減少している。教職員間で今一度地域との連携の目的を共有し、持続可能な連携について協議し、地域社会に開かれた学校を目指していく。 ・学校評価は、保護者の学校に対する考えや評価を知る大事な機会であるので、結果を全教職員にフィードバックし、改善点の共有を図り、学校の果たすべき役割を考える機会とする。 ・地域との連携については、学校が企画立案し依頼する学校中心型ではなく、学校・地域・保護者が一体となって子どもの成長を支えていくことが必要である。学校・地域・保護者が集う学校運営協議会を活用し、学校に関するさまざまな問題、地域の課題等を共に考え、保護者・地域から信頼される学校づくりを目指す。 ・PTA活動では、伝統である一人一活動を継続、発展させてきた。鍛錬への協力、親子奉仕作業への参加、教育講演会の運営、夏休みの見守り活動等、保護者が参加しやすい環境づくりに努めてきた。今後も広報活動を通して多くの保護者を巻き込む活動を継続していきたい。

VI 学校の特色に関して	
	<p>★教職員★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4項目中すべてが肯定的回答95%以上となった。教育活動に進んで取り組むよう指導しているかでは100%肯定的回答となった。 ・生徒が進んであいさつをするように取り組んでいる。 【オリジナル 97.6】 ・生徒が意欲的に読書活動に取り組むよう指導している。 【オリジナル 95.1】 ・生徒が学校行事や校外学習などの教育活動に進んで取り組むよう指導している。 【オリジナル 100】 ・生徒と教師の信頼関係は良好である。 【オリジナル 95.2】

達成状況	<p>★生徒★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか。 【オリジナル 94.9】 ・学習の中でPC・タブレット等のICT機器を使うのは勉強に役立つと思いますか。 【オリジナル 97.0】 ・家で、自分で計画を立てて勉強していますか。 【オリジナル 67.1】 <p>★保護者★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校は一人ひとりの学力向上に力を入れていると思いますか。 【オリジナル 57.5】 ・学校は生徒一人ひとりの個性を大切に、愛情と信頼に基づく生徒指導を行っていると思いますか。 【オリジナル 74.4】 ・学校での出来事をよく話しますか。 【オリジナル 72.2】 ・学校は、ICT機器を利用した授業に取り組んでいると思いますか。 【オリジナル 62.8】
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒理解と信頼関係を構築するため、月一回の生活アンケート（島っ子調査）や、Q U調査、個別面談などを通して生徒の状況を把握し、良いところを認め、愛情と信頼に基づく生徒対応をしていく。 ・ICT機器の活用は、本校の研究主題の一つでもあるので、積極的に活用し、個別最適化された学びを実施していく。 ・あいさつ活動については、家庭内でも積極的に実施し指導していただいていることが伺える。学校でも引き続き、全教職員が一体となり、生徒会などの活動として指導に努める。また、保護司の皆さんによる月一回のあいさつ運動や、全教職員があいさつをしながら下校指導を行う活動も継続していく。今以上に生徒自らがさわやかなあいさつを行えるような環境づくりをしていく。 ・毎朝の読書時間を全校で設定し、読書活動を進めている。N I Eの取り組みを継続し、ICT利用と新聞の活用も積極的に取り組む。

VII 創甲斐教育について	
達成状況	<p>★教職員★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3項目すべてが肯定評価95%以上となり、体力向上では100%となっている。 ◎生徒の国語力（書く力）の向上に計画的に取り組んでいる。 【89.5→97.6 (+8.1)】 ◎生徒の自己表現力（話す力）の向上に計画的に取り組んでいる。 【92.3→97.6 (+5.3)】 ○生徒の体力向上に計画的に取り組んでいる。 【97.4→100 (+5.3)】 <p>★心豊かにたくましく未来を生きる甲斐っ子づくり★ 〈生徒〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人が困っているときは、進んで助けていますか。 【91.2→94.3 (+3.1)】

	<p>○誰とでも挨拶をしていますか。 【90.2→92.3 (+2.1)】</p> <p>○将来の夢や希望を持っていますか。 【64.6→64.9 (+0.3)】</p> <p>★未来への可能性を拓く学びとスポーツの推進★ 〈生徒〉</p> <p>◎部活動へ積極的に参加していますか。 【59.6→70.3 (+10.7)】</p> <p>・平日、家や図書館で1日あたりどのくらい読書をしていますか。 2以上 8.9 2以下 12.4 1以下 20.3 30分以下 26.8 しない 31.6</p> <p>★誰もが安心して学べる快適な教育環境づくり★ 〈生徒〉</p> <p>○先生はよく勉強を教えてくださいますか。 【99.2→99.4 (+0.2)】</p> <p>○困ったことがあったら、相談できる先生がいますか。 【69.3→71.4 (+2.1)】</p> <p>○学校のきまりや約束を守っていますか。 【97.9→98.4 (+0.5)】</p>
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・「心豊かにたくましく未来を生きる甲斐っ子づくり」に関して、豊かな人間性を育てるため、主体的に考え、判断し、よりよく生きるための道徳を実践する。また、キャリア教育を充実させ、夢や希望が持てる生徒の育成を図る。 ・「未来への可能性を拓く学びとスポーツの推進」について、文化部活動と運動部活動のどちらにも力を注ぎ、文化・体育ともに生涯学習へとつなげていく。また、読書活動の充実も図り、学級文庫や朝読書等、読書に触れる環境の充実に努める。 ・「誰もが安心して学べる教育環境づくり」に関して、教職員が生徒理解を深め、愛情と信頼に基づく指導をすることで、安心・安全な学校づくりに努める。また、教育DXの推進、地域社会との連携を通して働き方改革の推進を図り、教職員・生徒・保護者のウェルビーイングを目指す。

3 まとめ

<成果>

- ・教職員の自己評価では、15項目にわたり肯定的回答が100%となっている。また、昨年度との比較でも肯定的回答が増加した項目が多く、全体として充実した教育活動が実施されたといえる。
- ・生徒アンケートにおいて、「学校が楽しい」と回答した割合が95%を超えていて、保護者アンケートでも、85%に迫る数値となっている。教職員が充実した教育活動を行っていることが、生徒、保護者にしっかりと伝わっている。
- ・本校の取り組みの一つである「あいさつ」については、生徒の意識も高く（あいさつの項目は92%が肯定的回答で昨年度より2ポイント増加）、保護者の意識も高くなっていて（ご家庭でのあいさつの指導の項目が約90%）、教職員の取り組みの成果が表れている。
- ・授業に関して、ICT機器を取り入れながら授業改善に努めていて、教職員の熱意が生徒、保護者に伝わっている（生徒アンケート：先生はよく勉強を教えてくださいます99%、

保護者アンケート：学校は熱心に授業に取り組んでいる90%昨年度比9ポイント増加)。生徒、保護者からの評価に甘んじることなく、今後も授業改善には力を入れていく。

- ・「フリートーク」を利用した学級づくりや生徒同士のコミュニケーション力の向上について、生徒アンケートの相談できる友達がいるかの項目の肯定的回答が昨年度より6ポイント増加し92%に達していることから、取り組みの成果が表れているといえる。生徒が豊かな人間関係を築き、学級や学年が集団として機能している表れてあろう。

<課題>

- ・グランドデザインにも掲げ力を入れている「将来の夢や希望を持てる」（生徒65%）「相談できる先生がいる」（生徒71%）については、昨年度に比べ増加傾向にあるが、目標の80%にまだまだ届いていないという結果が出ている。将来の夢や希望を持つため、質の高いキャリア教育を実践していく必要がある。また、信頼され相談される教職員となるため、生徒への働きかけや声掛けなど、細かい部分まで研鑽を重ねていきたい。
- ・教職員の自己評価からみられる課題の一つは、【学習指導について】の項目である。依然として肯定的回答が85%を超えているが、昨年度と比べて10ポイント以上減少している項目もある。校内研究においても「個別最適な学び」「協働的な学び」について研修を重ねているが、全教職員が高い水準で実践ができていない現状がある。生徒アンケートや保護者アンケートでは、授業に対して肯定的回答が増加してきているので、その期待に応えるべく一層の研究と研修に努めたい。
- ・教職員の自己評価からのもう一つの課題は、【地域との連携について】の項目である。昨年度に比べ7ポイント以上減少している項目が3項目ある。「社会に開かれた教育課程の実現」のためには、学校、保護者、地域が子どものための共通目標を持つことが大事であり、学校としてそれらを発信していかなければならない。保護者アンケートでは「学校の教育活動を知ることができる」「保護者地域に耳を傾けている」の項目で昨年度より肯定的回答が5ポイント以上の増加があることから、学校としてどのように発信していくのか、何を知らせていくのかを精査していきたい。
- ・教職員の多忙化解消に関しても課題は残る。今年度は朝礼の削減、定時退勤日の意識付け、行事の精選などに取り組んできたが、教職員の多忙感の解消には至っていない。出退勤時間の管理や定期的な働き方改革に向けてのワークショップの開催、部活動の運営改善など、今後も教職員の負担軽減のための取り組みを継続していく。
- ・生徒アンケートから、教科によって理解度が異なるという課題も見える。「学校の授業は楽しい」「先生はよく勉強を教えてくれる」の項目では肯定的回答が高い数値を示しているため、今一度指導方法や指導形態を見直しながら、より一層の授業改善に努めていかなければならない。
- ・本校では、不登校生徒への対応も喫緊の課題であるといえる。まずは不登校生徒を増やさないように、早期発見早期対応を心掛ける。そのため、毎週行われている生徒指導情報交換などで情報を共有し、チームで対応していくことが重要である。また、校内研究で力を入れている学級集団作りを通して、人間関係作り、コミュニケーション能力の育成に努める必要がある。